

2022年2月10日

「Madeira 2022 World Para Swimming Championships」
日本代表選手選考方針と基準について

(一社) 日本知的障害者水泳連盟

I 選考方針

標記大会への日本代表選手の選考にあたっては、標記大会への参加基準を満たすものであり、個人種目においてメダル獲得または入賞の可能性のある選手を選考する。

尚、選考（方法）については、2022 国際大会日本代表選手選考委員会（以下「選考委員会」という）を設け、これが2022年3月6日（開催予定）に選考した後、日本知的障害者水泳連盟の常務理事会等の承認を経て決定する。

II 選考基準

1. 個人種目においてはメダル獲得または入賞の可能性のある選手を選考する。

2. 選考と基準

(ア)個人種目選考

- ① 2022年3月6日に開催予定の選考委員会において、2022年3月5日から6日にかけて開催予定の「(仮称) 2022 パラ水泳春季記録会兼マデイラ 2022WPS 世界選手権日本代表選手選考戦（以下「選考戦」という）」の記録により、派遣基準記録を突破した選手を選考する。
- ② 東京2020パラリンピックにてメダルを獲得した選手(山口尚秀)は内定選手とし、メダルを獲得した種目で「選考戦」に出場することにより、該当種目の代表に決定する。
- ③ ②の内定選手が、「選考戦」になんらかの理由により出場できなかった場合は、選考委員会にて代表選手選考の可否を審議、決定する。
- ④ 指定感染症の罹患やそれに伴う隔離期間等により2022年2月1日以降に連続して10日以上トレーニングができなかった場合、また特定非常災害等の理由で、「選考戦」に出場できなかった場合は、所属からの申請（別途—申請書類様式は提示する）により2021年8月25日以降に樹立した記録を「選考戦」の記録として評価する。

(イ)派遣基準記録

- ① 「選考戦」において、別に定める派遣基準記録（WPS が公表している 2021 年 10 月 26 日時点（日本時間）の 2021 世界ランキングを採用）を突破した選手を選考する。
*マデイラ 2022WPS 世界選手権実施種目のみ基準記録を設定
*2021 世界ランキング 12 位の記録を採用
- ② ①の基準を突破した選手が同クラスに 4 名以上いる場合には、上位 3 名を選考する。
- ③ ②において、同タイムの選手が複数存在するために上位 3 名を決定する事が出来ないときは、「選考順位決定レース」により決定する。実施方法はその都度決定する。
- ④ 上記のⅡ. 2. (イ). ①～③に該当する選手のステータスが「N」の場合は「保留扱い」とする。2022 年 4 月 29 日までに国際クラス分けを受検し、“Fixed Date Review”（FDR）を付与された選手についてのみ代表が決定する。
ただし国際クラス分け受検にあたって、コロナ禍の中、クラス分け受検枠数の制限があることを理解しておくこと。

(ウ) リレー代表選考基準

- ① 混合 4×100m フリーリレーは、100m 自由形種目において男女それぞれ上位 2 名をリレー代表として選考する。
- ② 上記のⅡ. 2. (ウ). ①に該当する選手のステータスが「N」の場合は「保留扱い」とする。2022 年 4 月 29 日までに国際クラス分けを受検し、FDR を付与された選手についてのみ代表が決定する。
- ③ 混合 4×100m メドレーリレーのメンバーは、個人種目選考基準で選考された選手および上記①の S14 クラスリレー代表選考基準で選考された選手で構成する。

3. 個人種目補欠選考、リレー種目追加選考について

(ア) 個人種目補欠選考

- ① 個人種目の補欠は選考しない。

(イ) リレー種目追加選考

2022 年 4 月 22 日までに、リレー種目に該当する選手の辞退があった場合は、2022 年 4 月 28 日までに追加でリレー代表を選考する場合がある。

4. 指定感染症、特定非常災害等の影響により「選考戦」が中止となった場合

- ① 2021 年 8 月 25 日から 2022 年 3 月 3 日までに実施された WPS 公認大会の記録を選考の対象記録とする。

Ⅲ 選考に前後して必要な準備と日程

代表選手が決定される前後に、対象となる選手は準備としてWPS、連盟に対して様々な手続きが必要である。概ねその時期や、提出書類及びその対象選手は下記に示す通りである。手続きに必要な書類を理由なく期限までに提出しない選手は、推薦を辞退したものととして取扱う。

(ア)2021年12月

2022年の国際ライセンス登録

(イ)2022年3月

3月6日の決定以降、速やかに世界選手権のエントリー種目等の調査

(ウ)2022年4月

エントリー締切4月29日 (World Para Swimming)

(エ)2022年5月

アクレ申請期限5月6日 (World Para Swimming)

Ⅳ その他

この方針に定めのない事項については、選考委員会が審議し決定する。

以 上